

がん患者さんにご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院
サロン便り No. 58
(2016年11月発行)



2016年10月14日に第65回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者11名（男性2名、女性9名）、家族3名（男性1名、女性2名）、医療者2名の合計16名の方が参加されました。今回は、初参加者の方やご家族からの質問などもあり、参加者皆さんで共有し、とても有意義なひとときとなりました。



本日のサロンは三つのお約束事(①自分のことは自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りに)と自己紹介から始まりました。お話の中から心に響いた言葉を紹介します。

○仕事をしていて、子供も小さかった時にがんを告知されたが、良い医師と出会えて良かった。

○父ががんの手術をし抗ガン剤治療中。次回は両親を連れて参加したい。

○夫ががん末期と言われたが、寿命を深刻に悩まないようにしています。夫婦の関係が、頼り合いになり、愛に変わってきました。

○手術して胃は働き者の臓器だと実感した。皆さんがどのような心持でがん向き合っているか聞きたくて初参加した。

○いっぱい笑って、がんを忘れるようにしている。

○病気にはなったけれど、病人にはならないという気構えでいる。

○無理をしないように心掛けている。

○術前・術後にはできる事、できないことがある事を痛感した。

○介護・看護する家族にも辛いときがある。

○抗がん剤をやっているから何もできないというのではなく、QOLのために抗がん剤投与を受けるという発想転換をしました。

○化学療法の記録を自分でノートに書き留め、傾向と対策をしている。

○元気をもらいました。明日に向かって進みます。

○何時も目の前の事しか見えなくて余裕のない毎日ですが、今日は気付きをもらいました。

○1人で悩まずに、みんなに相談できる場所がある事を参加してみてわかりました。

患者さんやご家族のお話を聞いて、そして自分も思っていることを話してみませんか。スタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回・次々回のご案内



■日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）
2016年11月11日（金）
12月 9日（金）

■場所：都立駒込病院 本館3階
患者サロン（中央エレベーター横）

■対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関に掛かっている
も参加出来ます。

（予約はいりません / 参加費は無料です）